

SUNSTAR

薬局・薬店様用

第3類医薬品



BUTLER ®

エフコート®
メディカルクール香味

エフコート®
(フルーツ香味)



製品についてのご質問・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社 〒569-1195 大阪府高槻市朝日町3-1

【商品のお問い合わせ】お客様相談室 ☎0120-102330 受付時間：平日9:30～17:00(土曜・日曜・祝日を除く)

<https://jp.sunstar.com/>

むし歯予防薬

OTCフッ化物洗口剤

製品解説書

むし歯予防薬

フッ化物洗口剤
エフコート[®]
メディカルクール香味



フッ化物洗口剤
エフコート[®]
(フルーツ香味)



CONTENTS

- 1. むし歯の実態 P2
- 2. むし歯の要因、発生メカニズムと効果的な予防法 P3
- 3. フッ化物の効果 P4
- 4. 製品概要 P5
- 5. 成分・分量、効能・効果、用法・用量 P6
- 6. 安全性上の参考情報 P7
- 7. 使用上の注意及び解説 P9
- 8. Q&A P10
- 参考文献 P12

1 むし歯の実態

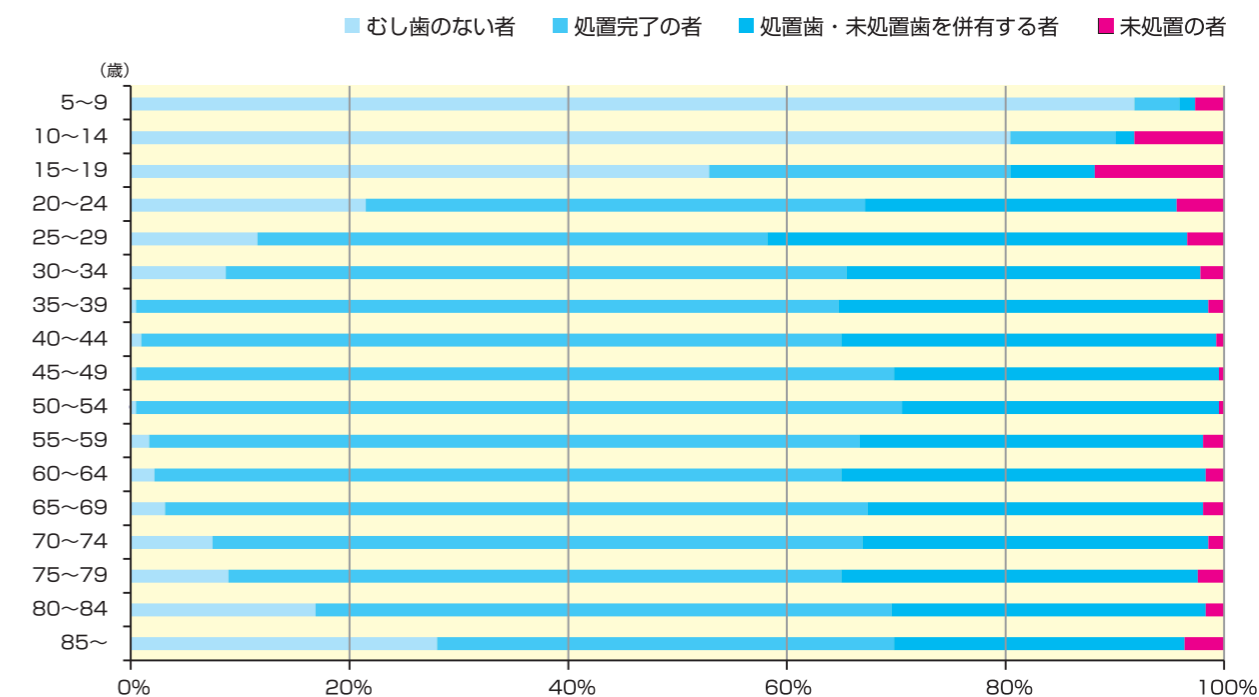
■ むし歯の実態

厚生労働省がまとめた『平成28年歯科疾患実態調査』によると、「毎日2回以上歯をみがく人」の割合は年々増加し、平成28年には77%に到達しています。

一方、むし歯を経験した人の割合を見ると、5歳から9歳でおよそ1割、10歳から14歳ではおよそ2割がむし歯を経験、その後も20歳から24歳まで直線的に増えていき、40代から50代になると、ほとんどの人がむし歯になった経験を持っています(図1)。

歯みがきの習慣が定着しているにもかかわらず、むし歯になる人が多いというのが現状です。

図1 現在歯に対してむし歯を持つ者の割合、5歳以上、永久歯



【厚生労働省 平成28年歯科疾患実態調査より】

一旦むし歯になってしまうと、本来の歯のエナメル質を取り戻す事はできません。またむし歯治療をした歯はむし歯が再発しやすく、次第に歯質を失って歯を失う原因になることから、むし歯が発生する前に予防することが大切です。

2 むし歯の要因、発生メカニズムと効果的な予防法

■ ご指導のポイント

- むし歯は様々な要因が重なり合って発生しますので、歯みがき、食生活の見直し、さらにフッ化物の利用などの対処法を組み合わせると、むし歯リスクを、より減らすことができます。
- フッ化物洗口は歯みがきだけでは予防できないところに有効に作用しますが、毎日の口腔清掃を行わずに本剤の使用のみでむし歯予防を達成することはできませんので、歯みがきを欠かさないようご指導ください。
- 定期的な歯科の受診の必要性についてもご指導ください。

■ むし歯の要因

むし歯は様々な要因が重なり合って発生します(図2)。歯の表面の「歯垢」にはたくさんの細菌が含まれています。飲食をすると、菌が酸をつくり、歯からカルシウムが溶け出します(脱灰)(図3)。

口の中から食べ物がなくなると、菌は酸を作ることをやめ、唾液の緩衝作用によってpHが中性に戻ります。すると溶け出したカルシウムが再び歯に取り込まれます(再石灰化)(図4)。ここで、「脱灰」>「再石灰化」の状態が続くと、むし歯が進行します。

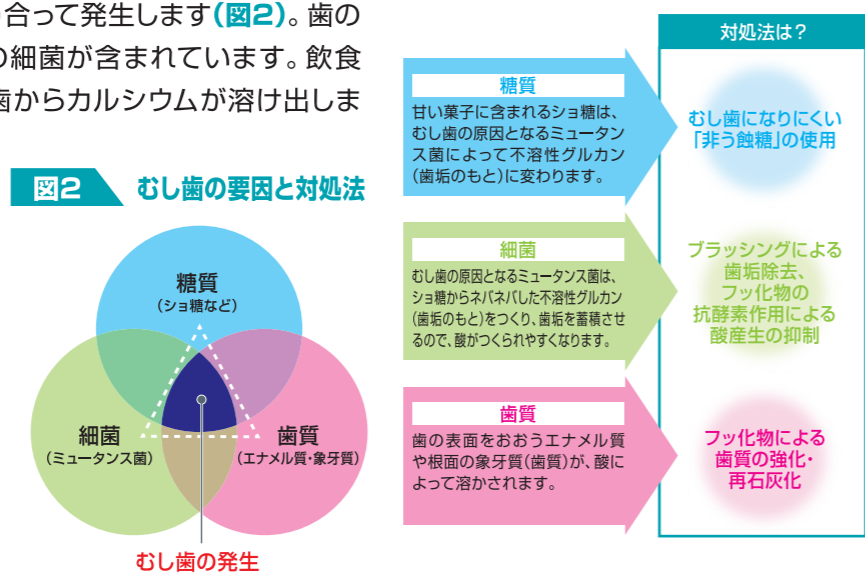


図3 むし歯の要因となる歯垢と酸の発生

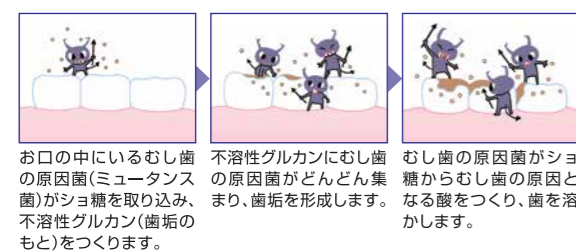
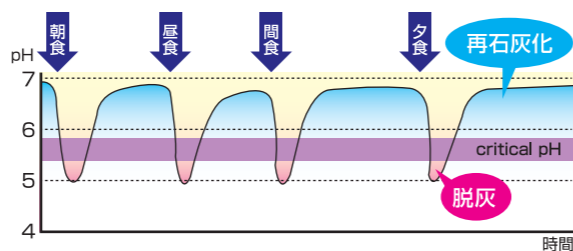


図4 1日の口腔内のpH変化イメージ



3 フッ化物の効果

■ ご指導のポイント

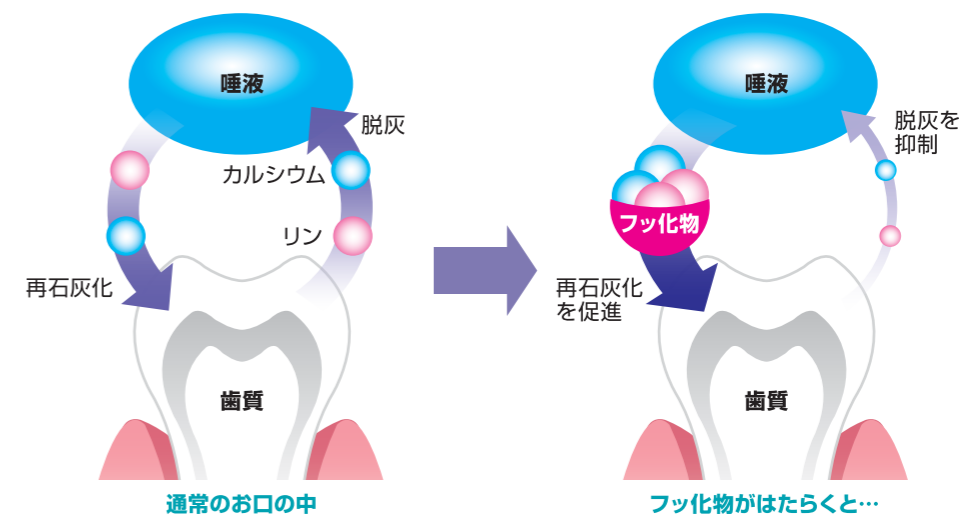
- フッ化物の効果を低減させないために、本剤の使用後に水などで口をすすがないよう、また、30分間は飲食を控えるようご指導ください(P6.用法・用量に関連する注意⑦参照)。
- 就寝中は飲食されることがないため、長く再石灰化時間がとれるチャンスです。就寝前に歯みがきをしてから本剤を使用すると長時間の再石灰化促進が期待でき、おすすめです(Q&A5参照)。

■ フッ化物の作用機序

歯は、唾液や歯垢との間で、カルシウムの溶け出し(=脱灰)と取り込み(=再石灰化)を繰り返しています。フッ化物にはこの再石灰化を促進して歯質を強化し、一方、酸の産生を抑制することで脱灰を抑制してむし歯を予防する効果があります(図5)。このメカニズムにより、口腔内で脱灰と再石灰化が繰り返されている間、常にフッ化物が存在すると、高いむし歯予防効果が期待できます。

しかし実際にはフッ化物を口腔内に保持することは難しく、飲食や唾液分泌によって洗い流されてしまいます。よってフッ化物の効果を低減させないために、食後又は就寝前に歯みがきをした後、本剤を使用し、使用後すぐの水などでのすすぎや、30分以内の飲食は控えるようご指導ください。特に就寝前の使用が効果的です。就寝中は長時間飲食がなされず唾液分泌も低下するため、フッ化物が口腔内に保持されやすく、長時間の再石灰化促進が期待できるのでおすすめです(Q&A5参照)。

図5 脱灰と再石灰化のメカニズムとフッ化物の作用イメージ



4 製品概要

特徴

- 本剤は、医療用医薬品の「バトラー F洗口液0.1%」をOTC医薬品として開発したむし歯予防薬です。
- 有効成分は、「バトラー F洗口液0.1%」と同じ「フッ化ナトリウム」で、濃度は半分の0.05%（フッ化物イオン濃度225ppm）です。
- 本剤の効果は、短期間の使用で得られるものではなく、継続することが必要です。
- お好みに応じて香味を選べるよう、2種類の製品をご用意しました。
(2種類の製品は、香料以外の成分・分量、効能・効果、用法・用量は同じです)



エフコート メディカルクール香味

スッキリ感のある大人向けクールタイプ

エフコート (フルーツ香味)

子どもから使えるマイルドタイプ

医療用医薬品の使用時のフッ化ナトリウム濃度は0.05～0.1%ですが、本剤は、OTC医薬品として、有効性が確認されている最も低い濃度である0.05%としています。

本剤は、継続的なフッ化物利用の機会を増やし、より積極的なむし歯予防を目指すためのものです。フッ化物配合歯磨剤を使用している状態で更にフッ化物洗口を行った場合、より高いむし歯予防効果が確認されていることから、本剤の使用が有用です。

5 成分・分量、効能・効果、用法・用量

ご指導のポイント

- 対象年齢は、4歳以上です。
フッ化物洗口によるむし歯予防効果は、幼児から成人、老人まで歯が存在する限り有効ですが、特に永久歯の萌出期(4歳頃)からフッ化物洗口を開始することがむし歯予防に最も効果的とされています。また、用法どおり「洗口(ブクブクうがい)し吐き出せる」年齢も考慮して、4歳以上を対象年齢と設定しています。
- 1日1回の使用で、むし歯予防効果を発揮します。
- 内服ではなく、薬液を歯面にゆきわたらせた後、吐き出して使用するものです。
- 本剤の効果を低減させないために、本剤使用後に水などで口をすすがないよう、また、30分間は飲食を控えるようご指導ください。
使用時の香味や刺激が気になる方には、まずは薬液を唾液と共に吐き出す程度に留めていただき、それでも気になるという方には水ですすぐよう、ご説明下さい。

成分・分量 (1mL中)	有効成分: フッ化ナトリウム 0.5mg 添加物: イソマル、ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油、クエン酸、クエン酸Na、セチルピリジニウム塩化物、メチルパラベン、プロピレングリコール、グリセリン、緑色201号、香料、ℓ-メントール				
効能・効果	むし歯の予防				
用法・用量	次の1回量を用いて1日1回食後又は就寝前に洗口(ブクブクうがい)します。 <table border="1"> <tr> <td>年齢</td> <td>4歳以上</td> <td>1回量</td> <td>5～10mL</td> </tr> </table> <p>【洗口方法】 本剤を口を含み、歯面に十分ゆきわたるように30秒から1分間ブクブクうがいし、吐き出します。1回に口を含む液量は、年齢等による口腔の大きさを考慮し、通常4～5歳で5mL、6歳以上で7～10mLです。</p> <p>【用法・用量に関連する注意】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 飲んではいけません。(内服薬ではありません) ② 定められた用法・用量を厳守してください。 ③ 小児が使用する場合は、保護者の指導監督のもとでご使用ください。 ④ ガラガラうがいではなく、飲み込まないように注意して、ブクブクと洗口してください。 ⑤ 低年齢児や洗口の経験の少ない方は、水で洗口(ブクブクうがい)の練習を行い、確実に吐き出しができるようになってからご使用ください。 ⑥ 必ず添付の計量カップを使用し、1回量は一度に口を含んでください。 ⑦ 使用後は口を水などですすぎ、また30分間は飲食しないでください。(有効成分が口腔内から洗い流され、効果が低減するおそれがあります) ⑧ 誤って飲用し、嘔吐、腹痛、下痢などの症状があらわれた場合には、牛乳(無い場合は水)をコップ1～2杯程度摂取し、医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。(嘔吐、腹痛、下痢などの消化器症状をやわらげる効果があります。なお、少量飲んだとしても、これらの症状があらわれない場合は、この処置は必要ありません) 	年齢	4歳以上	1回量	5～10mL
年齢	4歳以上	1回量	5～10mL		

6 安全性上の参考情報

■ 本剤の誤飲とフッ化物の急性中毒、処置方法

● フッ化物の毒性

中毒はフッ素量として約5～10mg/kg、消化器症状は3～5mg/kgで生じます¹⁾。
最少致死量は、3歳の小児でフッ素200mg(16mg/kg)服用での報告事例があります¹⁾。

表1 上記フッ素量の本剤量への換算表

フッ素量	本剤量への換算値	
	体重1kgあたり	4歳児(平均体重17kg)
3～5mg/kg	本剤13～22mL/kg	本剤221～374mL
5～10mg/kg	本剤22～44mL/kg	本剤374～748mL
200mg(16mg/kg)	本剤885mL(71mL/kg)	本剤1207mL=約5本分

● 中毒学的薬理作用

大量に摂取した場合、フッ化物イオンは血漿のカルシウムと結合してフッ化カルシウムとなり、血中カルシウム濃度を低下させます。また、フッ化物イオンは胃酸と反応して腐食性のフッ化水素酸を形成し、多くの消化器症状が生じます。(消化器症状は誤飲後30分以内に生じ、24時間続くと言われていす)

● 誤飲した後、消化器症状があらわれた場合の一般的な処置法

一般家庭における処置としては、消化器症状緩和のために、**牛乳を飲む(又は水を飲んで希釈する)**ことが有効です。牛乳はフッ化物イオンと結合して吸収を減弱させる可能性があるカルシウムイオンを供給します。牛乳以外にも可溶性カルシウム製剤(グルコン酸カルシウム、炭酸カルシウム、乳酸カルシウムなど)や制酸剤(アルミニウム又はマグネシウム主薬製剤)の経口投与が有効とされています。

※「急性中毒処置の手引」¹⁾より処置法の抜粋

【摂取したフッ素の量が、5.0mg/kg以下】消化器症状緩和のため牛乳のみ与えて数時間観察。
【摂取したフッ素の量が、5.0mg/kg以上】催吐させ、可溶性カルシウム塩(牛乳、5%グルコン酸カルシウム、炭酸カルシウム、乳酸カルシウムなど)を経口投与し、数時間観察。
【摂取したフッ素の量が、15mg/kg以上】すぐに入院させて催吐、循環管理し、10%グルコン酸カルシウム10mLをゆっくり静注。必要なら繰り返す。効果がなければ5～20%塩化カルシウムを使用。

表2 上記フッ素量の本剤量への換算表

フッ素量	本剤量への換算値	
	体重1kgあたり	4歳児(平均体重17kg)
5.0mg/kg	本剤22mL/kg	本剤374mL=約1.5本分
15.0mg/kg	本剤66mL/kg	本剤1122mL=約4.5本分

参考:本剤1mL中のフッ化ナトリウム量0.5mg、分子量換算係数(F/NaF)=0.452、本剤1本の容量250mL

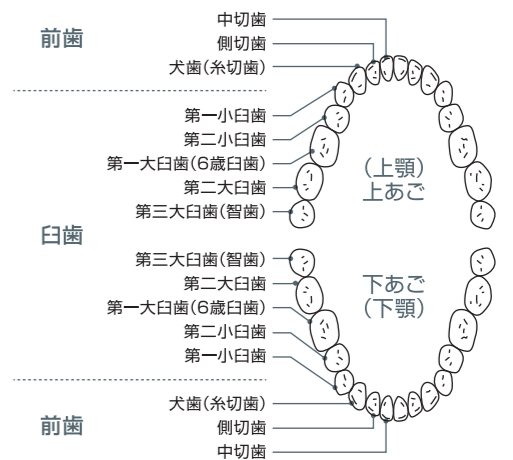
■ 歯のフッ素症について

● 症状

正常な歯の表面のエナメル質は滑らかで、光沢がありますが、歯のフッ素症では歯の表面に白い不透明斑が生じます。程度がひどくなると褐色の着色や陥凹した領域が認められるようになります。フッ素症の歯はむし歯になりにくいため、機能的な問題というよりは、歯の審美性(見た目)の問題の方が大きいと言われていす²⁾。

また、別の原因で類似の症状を示す場合もあります。歯のフッ素症であると判定する基準としては、“通常、口腔内に左右対称に発生し、歯を横断する水平的な縞模様を示す傾向があること、また小臼歯及び第二大臼歯が最も影響を受けやすく、続いて上顎の切歯が受けやすく、下顎の前歯が最も影響が少ないこと”と言われていす³⁾。

図6 歯の名称



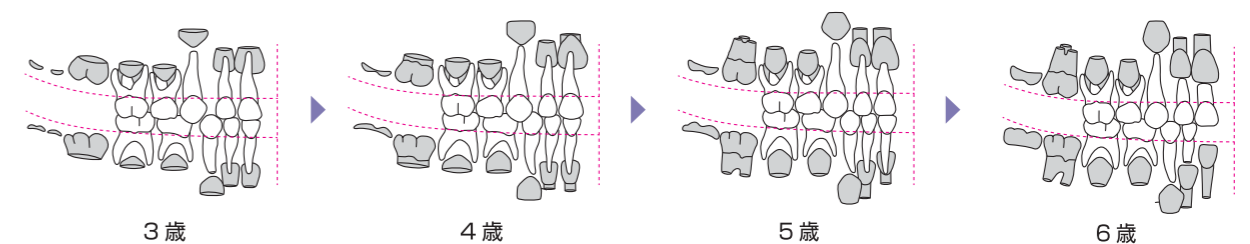
● 原因

歯の形成期(0歳から6～8歳までの期間)に長期的にフッ化物を過剰摂取し続けた場合に発現します。エナメル質形成に関与する酵素が過剰なフッ化物により阻害されることで、エナメル質の中にタンパク質が残り、その部分の石灰化が阻害された結果として起こると言われていす⁴⁾。症状の程度は、フッ化物の摂取量だけでなく、摂取の期間や摂取時期にも左右されます⁵⁾。

● 本剤による歯のフッ素症発生のリスク

萌出後の歯はフッ素症にはなりません。一方、永久歯の形成過程である6歳までの永久歯の形成状態は、図7のグレー部のようになっています⁶⁾。4歳では、前歯のうち顔の中央に位置する中切歯及びその隣の側切歯は萌出部位である歯冠部がほぼ完成済み、また側切歯の外側に位置する犬歯は、永久歯の元となる石灰化が生後4～5ヶ月で始まり、歯冠部完成は6～7歳です。このように、本剤の適用年齢である4歳以降は、歯冠部はほぼ完成しているか、形成の後期であり、**4歳から本剤を使用し、万が一大量に摂取した場合でも、歯面全体に広がるようなフッ素症にはなりません。**さらに、本剤は内服するものではなく、ブクブクうがいして吐き出すものであるため、**本剤が適正に使用される限り、歯のフッ素症のリスクはほとんどない**と言えます。(Q&A7参照)

図7 小児の年齢と口の中の変化



7 使用上の注意及び解説

⊗ してはいけないこと(守らないと副作用・事故が起こりやすくなる)

使用上の注意	解説
次の人は使用しないこと	
(1) 4歳未満の乳幼児	4歳未満の乳幼児については、誤って飲んでしまう可能性が高く、正しく洗口させることが難しいと考えられるため。
(2) 洗口(ブクブクうがい)ができない人	4歳以上であってもブクブクうがいができない場合は用法どおり正しく使用することができないため。
(3) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人	本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人は、再び症状が発現することがあるため。

相談すること

使用上の注意	解説
(1) 次の人は使用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人	薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人は、アレルギーを起こした薬剤及びその類縁の薬剤を避けて使用する必要があるため
(2) 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。	医療用医薬品のフッ化ナトリウム洗口剤において報告された症状であり、本剤の使用によっても起こりうるため。

関係部位	症状
皮 膚	発疹・発赤、刺激感
口 内	発疹・発赤、刺激感
消化器	吐き気、下痢

8 Q&A

Q1 強くブクブクすることができなくても効果はありますか？

A1 | フッ化物洗口は歯の汚れを落とすために行うものではありませんので、強くブクブクする必要はありません。ゆっくりと頬をふくらませてブクブクし、歯面と口腔全体に洗口剤がゆきわたるようにします。

Q2 どれくらい継続すれば効果が出ますか？

A2 | フッ化物洗口を2～3年間継続して実施すると、むし歯発生率を低下させたという報告があります⁷⁾。

Q3 口の中に金属製の詰め物(充填物治療)や矯正治療の針金などが入っている場合に、フッ化物が何らかの悪影響を与えますか？

A3 | 高濃度のフッ化物イオン(9000ppm 以上)を含む酸性の薬剤を使用すると、チタンやチタン合金に影響を与えますが、本剤と同じ低濃度のフッ化物イオン濃度(225ppm)では、金属に作用して腐食させるようなことはないという報告があります⁸⁾。

Q4 フッ化物洗口を行う前に、歯をみがく必要がありますか？

A4 | 歯をみがくことは、むし歯予防だけでなく、歯ぐきや口のなかの健康を保つために大切なことです。食後、フッ化物洗口をしてから歯をみがくとフッ化物が洗い流されてしまうので、「食事→歯みがき→フッ化物洗口」の順で実施するのがよいでしょう。

Q5 1日の中で本剤を使用するタイミングは？

A5 | 1日1回のタイミングは、ライフスタイルに応じて様々ですが、フッ化物がすぐに洗い流されてしまわないよう、食後又は就寝前にお使いください。また、できるだけ歯みがき後の口腔内が清潔な状態でご使用になることをおすすめします。特に、就寝前に歯みがきをしてから本剤を使用すると、長時間の再石灰化促進が期待できるので最もおすすめです。

Q6**毎日のフッ化物配合歯磨剤の使用や学校等での集団フッ化物洗口又は
歯科医院でのフッ化物塗布に加えて、本剤を使用しても問題はありませんか？****A6**

日本での水道水からのフッ化物イオン摂取、フッ化物配合歯磨剤並びに学校等での集団フッ化物洗口に加えて本剤を併用した場合、体内に残留する1日当たりのフッ化物イオン総摂取量は、1日当たりの許容上限摂取量(歯のフッ素症発現の閾値から算出)を超えることはなく、用法・用量に従って正しく使用していただく限り、毎日のフッ化物配合歯磨剤の使用や学校等での集団フッ化物洗口又は歯科医院でのフッ化物塗布に加えて使用しても問題はありません⁹⁾。また、フッ化物配合歯磨剤と歯科医院でのフッ化物塗布とフッ化物洗口を併用しても特に問題はないと報告されています¹⁰⁾。なお、フッ化物配合歯磨剤やフッ化物塗布以外に、フッ化物を多く摂取する可能性のあるものとして、特定地域の温泉水などフッ化物含有量の高いミネラルウォーターがあります。しかし、そのような製品にはフッ化物量の表示と、7歳未満は飲用を控える旨の表示がなされていますので、7歳未満の乳幼児には飲用させないようご注意ください¹¹⁾。

Q7**使い続けると、歯のフッ素症(斑状模様)になってしまうことはありませんか？****A7**

萌出後の歯はフッ素症にはなりません。歯が顎の中で作られている時に、過剰のフッ化物が体内から長期間作用すると歯のフッ素症になることがあります。顎の中での永久歯形成時期については、4歳児で前歯のうち顔の中央に位置する中切歯及びその隣の側切歯は萌出部位である歯冠がほぼ完成済み、また側切歯の外側に位置する犬歯は、永久歯の元となる石灰化が生後4～5ヶ月で始まり、歯冠完成が6～7歳とされています。よって、4歳以降は形成の後期であり、4歳から本剤を使用した場合でも、歯面全体に広がるようなフッ素症にはなりません。

Q8**フッ化物洗口剤で歯に色が着くようなことはありませんか？****A8**

添加物含め本剤で着色することはありません。またQ&A7のとおり、本剤の使用により歯面全体に広がるようなフッ素症になることはまず考えられないため、歯が褐色になった症状を訴える場合、通常は清掃不良による歯の着色汚れ(ステイン)であると思われます。ステインは、軽度であれば清掃剤(研磨剤)配合の歯磨剤を用いて丁寧にブラッシングすることで除去でき、こびりついてしまった場合は歯科医院での機械的清掃で除去できますので、お客様ご自身での清掃か歯科の受診をすすめてください。

Q9**フッ化ナトリウムは、ガラスを腐食させると聞いたことがありますか？****A9**

一部の医療用フッ化ナトリウム洗口剤には、フッ化物によるガラス腐食性の観点から、「容器は必ずポリエチレン製等を使用し、ガラス製品は使用しないこと。」と記載されていますが、本剤のフッ化物濃度では、ガラスと24時間接触させ続けても、ガラスが腐食されないことを確認しております⁹⁾。しかしながら、適正使用のため必ず添付の計量カップを用いること、また品質保持の観点からも他の容器に入れ替えたりしないよう、ご指導ください。

■参考文献

- 1)"歯磨き(フッ素含有)". 急性中毒処置の手引きー必須272種の化学製品と自然毒情報ー。(財)日本中毒情報センター・第三版,(株)じほう,1999,p.92-93.
- 2)"安全性". フロリデーション・ファクト2005ー正しい科学に基づく水道水フッ化物濃度調整ー., NPO法人日本むし歯予防フッ素推進会議訳.(財)口腔保健協会,2006,p.29.(Fluoridation Facts.Chicago, 2005, American Dental Association.)
- 3)"歯のフッ素症". フッ化物応用と健康ーう蝕予防効果と安全性ー., 日本口腔衛生学会 フッ化物応用研究委員会訳.(財)口腔保健協会,1998,p.39-41.
- 4)"フッ化物の安全性". 歯科衛生士のためのフッ化物応用のすべて., 荒川 浩久 監修.(株)クインテッセンス出版, 2005,p.24.
- 5)"歯のフッ素症リスク". 米国におけるう蝕の予防とコントロールのためのフッ化物応用に関する推奨., 日本口腔衛生学会 フッ化物応用研究委員会訳.(財)口腔保健協会, 2002,p.11.(Recommendations for Using Fluoride to Prevent and Control Dental Caries in the United States.Atlanta, 2001, Centers for Disease Control and Prevention.)
- 6)日本人小児における乳歯・永久歯の萌出時期に関する調査研究, 小児歯科学雑誌, 26,1,1-18,1998.
- 7)"フッ化物洗口 Q&A". う蝕予防のためのフッ化物洗口実施マニュアル., フッ化物応用研究会.(株)社会保険研究所, 2003
- 8)"チタン, ポーセレン, コンポジットレジンなど歯科材料に対する影響". フッ化物応用の科学. 日本口腔衛生学会 フッ化物応用委員会編.(財)口腔保健協会, 2010,p.139-146.
- 9) サンスター株式会社 社内資料
- 10)「フッ化物洗口ガイドラインについて」平成15年1月14日付 厚生労働省医政局長・厚生労働省健康局長通知 医政発第0114002号・健発第0114006号.
- 11)「食品、添加物等の規格基準の一部改正について」平成6年12月26日付 厚生省生活衛生局食品保健課長通知 衛食第214号.

スッキリ感のある大人向けクールタイプ

こどもから使えるマイルドタイプ



エフコート。メディカルクール 香味

容量:250mL 有効成分:フッ化ナトリウム 効能効果:むし歯の予防【第3類医薬品】
ノンアルコールタイプ ※4歳未満のお子様は使用できません。

エフコート。(フルーツ) 香味

容量:250mL 有効成分:フッ化ナトリウム 効能効果:むし歯の予防【第3類医薬品】
ノンアルコールタイプ ※4歳未満のお子様は使用できません。

商品名	規格	〈希望〉 小売価格 (税抜)	入数		コード		サイズ	
			内装 コ	外装 コ	JANコード	個装/幅・高さ・奥行mm	重量g	
エフコート メディカルクール香味 【第3類医薬品】	250mL	1,000円	-	12	4987261000412	75×174×50	290	
コンピュータ登録名					14987261000419	321×197×167	4.0	
エフコート (フルーツ香味) 【第3類医薬品】	250mL	1,000円	-	12	4987261000405	75×174×50	290	
コンピュータ登録名					14987261000402	321×197×167	4.0	

1日1回のブクブクうがいでむし歯予防

1日1回(食後又は就寝前に)の洗口(ブクブクうがい)で効果的にむし歯を予防します。

好みに応じて選べる2つの香味

スッキリ感のあるメディカルクール香味とほんのりやさしいフルーツ香味です。
フッ素洗口は毎日続けることが大切です。
無理なく続けられるよう、2種類の香味からお好みに合わせておすすめください。

液体だからフッ化物がしっかり届く!とどまる!

ハブラシの毛先が届きにくいところにも、洗口剤が行き渡ります。
また使用後に水ですすがないので、フッ化物がよりお口の中にとどまります。

■フッ化物洗口*で簡単むし歯予防!
フッ化物洗口は、日常の歯みがきの後に行うことがむし歯予防に効果的です。これは、ハブラシの毛先が届きにくく、むし歯の原因となる歯垢(プラーク)がたまりやすい歯の溝やくぼみ、歯と歯の間、歯とハグキの境目などにも洗口液が行き渡るためです。また、ハミガキは使用後に水ですすぎますが、洗口液は水ですすがないので、フッ化物がよりお口の中にとどまります。フッ化物配合歯磨剤による歯みがきの後、1日1回就寝前などにフッ化物洗口剤をご使用ください。